

# i 命を守るために 防災マップの使い方

**1** 使いかた  
お住まいの地域は、どのような災害の危険性があるか確認しましょう

大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、地震時には津波の影響を受けるおそれがあるかなど、巻末の防災マップで確認しましょう。

**2** 使いかた  
災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。大雨、台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動（避難タイミングと避難先）を確認しましょう。

**3** 使いかた  
命を守るために、掲載している情報やマイ・タイムラインを活用し、日頃からの備えを確認しましょう

災害時には様々な情報が発信されます。いざという時にすぐ行動できるよう、本紙に掲載している情報や、4~5ページのマイ・タイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。



## 防災マップの見方

巻末の防災マップを見ながら、危険な箇所を確認しましょう。また、「WEB版唐津市防災マップ」からも災害ごとの危険箇所を確認できます。巻末の防災マップに掲載のQRコードからアクセスできますので、合わせて活用しましょう。



土砂災害警戒区域	
急傾斜	特別警戒区域
	警戒区域
傾斜度30°以上で高さ5m以上の急傾斜地を抽出しています。	
土石流	特別警戒区域
	警戒区域
渓床勾配が3°以上（火山砂防地域では2°）の渓流を抽出しています。	
地すべり	警戒区域
	地形図や過去の災害履歴などから判断して地すべりが発生する可能性があり、人家や河川などに被害を生ずるおそれのあるところを抽出しています。

河川の洪水浸水想定区域	
20.0m以上の区域	特別警戒区域
10.0m~20.0m未満の区域	警戒区域
5.0m~10.0m未満の区域	警戒区域
3.0m~5.0m未満の区域	警戒区域
1.0m~3.0m未満の区域	警戒区域
0.5m~1.0m未満の区域	警戒区域
0.3m~0.5m未満の区域	警戒区域
0.3m未満の区域	警戒区域

※「想定しうる最大規模の降雨」により河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域において洪水浸水想定区域図として想定される浸水の範囲、深さなどを示したものです。

## 高潮ハザードマップ



凡例	
10.0m以上~	特別警戒区域
5.0m以上~10.0m未満	警戒区域
3.0m以上~5.0m未満	警戒区域
1.0m以上~3.0m未満	警戒区域
0.5m以上~1.0m未満	警戒区域
0.3m以上~0.5m未満	警戒区域
0.3m未満	警戒区域

津波浸水想定区域	
2m以上 5m未満	このマップに示される津波浸水想定は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
1m以上 2m未満	
0.3m以上 1.0m未満	
0.01m以上 0.3m未満	

避難所等の凡例	
	指定緊急避難場所
	指定避難所
	福祉避難所

早期の立退き避難が必要な区域、家屋倒壊等氾濫想定区域	
	氾濫流
河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。	
	河岸侵食
河岸が侵食された場合に、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。	